

「とよたの黄桃」初出荷（初桃）

とう
黄桃(おーとう)が、おー！10万円



J Aあいち豊田桃部会が7月中旬に黄桃品種を出荷します。今年の初出荷にあたる黄桃は**2箱で10万円**の高値で取引される予定です（1箱5kg特注箱入り）。

この桃は、出荷量が45トンと他の桃に比べると希少で、通常は5kg入りで約6,000円で販売していますが、今回は、約8倍の価格で販売します。表皮・果肉ともに黄色で、糖度も高く、柔らかい食感と酸味の少なさ、果汁の多さが特徴です。販売先は、全国有数の取扱量と特別販売先を多く持つ名古屋中央卸売市場本場にある卸売業者の名古屋青果株式会社です。

豊田市猿投地区（舞木町、乙部町など）は、先人が築いた礎を現部会員が受け継ぎ、品質向上などの努力で県下有数の桃産地となっています。近郊はもとより県内、県外で、更なるブランド化を進めています。様々な取り組みを通じて、ここ数年は高値を維持していますが、出荷終盤にあたる盆後の黄桃品種は、白鳳系・白桃系と比べると若干販売に苦戦しています。また、昨今の資材費高騰や異常気象、果樹の盗難など、各部会員は厳しい栽培を強いられている中、今回の高値取引を契機に黄桃品種のPRと盆後の品種の単価底上げによる農家所得向上を目指しています。

なお、7月中旬に出荷する黄桃は、通常の箱でJ A選果場直売所、J Aグリーンセンター等で販売を予定しています。

（※特注箱は販売していません）

令和6年 J Aあいち豊田桃部会

部会長：永田 豊明（ながた とよあき）

栽培農家：50戸（部会員）

栽培面積：54.4ヘクタール

出荷予定：455トン

（令和5年選果場出荷量430.4トン）



▲光センサーを使って糖度・熟度を測定。サイズも厳選して特注箱で販売します（写真は化粧箱）

取材日時

日時：7月15日（月・祝）予定 選果作業後（概ね午後4時頃）

場所：J Aあいち豊田選果場（豊田市四郷町森前南26番地4）

※商品の特性上、取材日が確定するのが、取材日前日か当日午前になります。

※事前に取材希望の連絡いただければ、確定次第こちらから日時をご案内します。

※今回は、相対取引のため、セリにはかかりません。卸売市場へ出荷する前日に選果場での取材となります。

お問い合わせ先：

J Aあいち豊田 営農生活部 猿投営農センター 選果場 担当：中野

〒470-0373 豊田市四郷町森前南26番地4 電話（0565）46-2217

